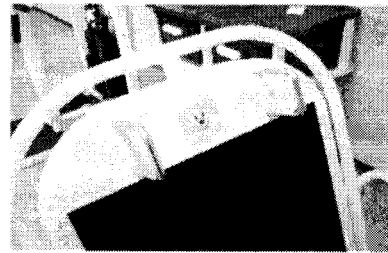
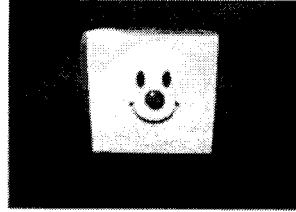
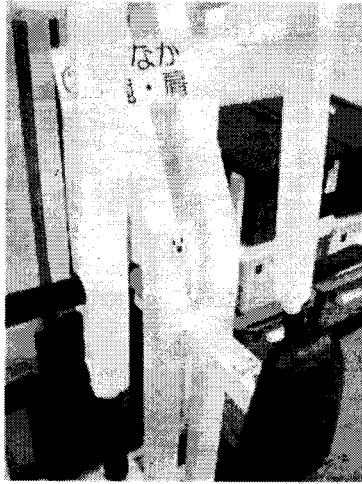


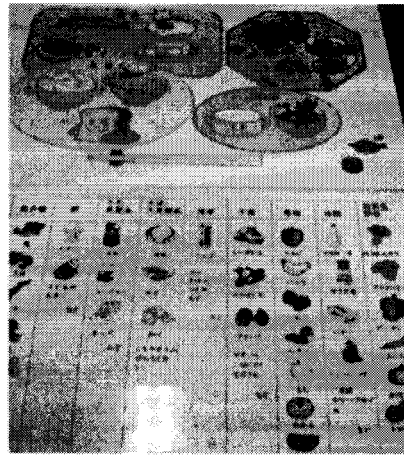
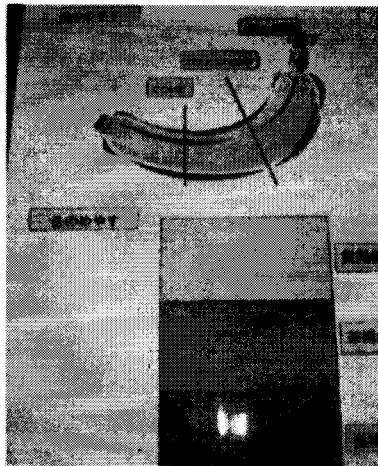
OBボランティアのアイデア



安全マーク 「にこちゃん」

25

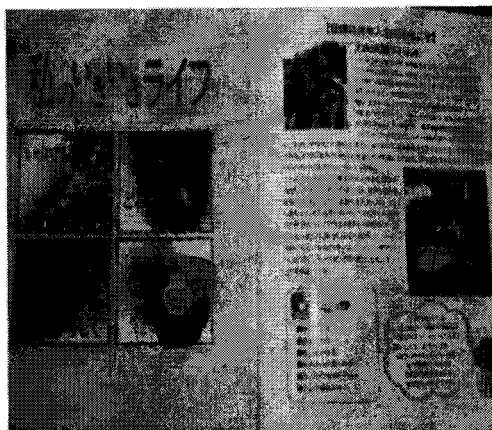
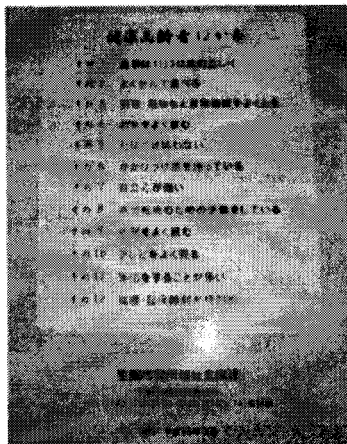
栄養改善は 楽しく実践



「うんち」の観察は健康のバロメーター

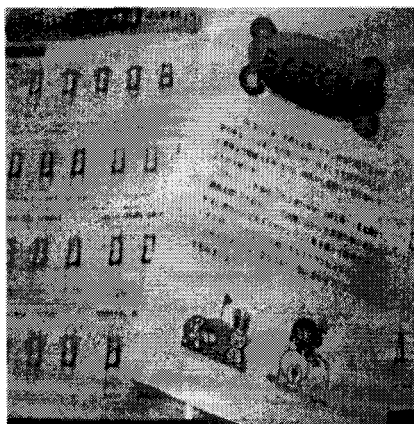
26

介護予防普及啓発事業



90歳以上の自立高齢者の特集:介護予防のヒントがもりたくさん

セルフケアに...



「らくらく体操」は坐ってできるセルフケア

ボランティアの活動支援



ボランティアの養成・育成・団体支援に・・・

29

行政が果たす役割について(その1)

- 感受性は行動を起こす『源』であることを大切にする
- 「現場の問題」を把握し、出来ること、出来ないことを明確にして解決策を様々な関係機関・団体・市民と共に考える姿勢をもつこと
- 市民のネットワークをより確立していくために「自助・互助・公助」の考え方が広がっていくよう働きかける（助け合える・話し合える・わかちあえる地域社会の構築）

30

行政が果たす役割について(その2)

- 【介護予防】の考え方を浸透させることに留意

自らが「能動的」に生活形態を変えることができるような施策の展開

(介護予防の普及啓発・6法人への介護予防モデル試行事業・ボランティア育成・マニュアル本やガイドブックの作成・運動指導士の雇用・新規教室の開催・指導者の確保等)

31

ま と め

- 目的と手段とをとり違えないこと
- 自己完結型から3つの協働(共同・協同・協働)作業への転換
- 多角的な視点をもって、ネットワークを広げる
- 常に1年、3年、5年、10年後を想定しながら、様々な社会資源を有効活用できるよう・・・【仕掛け】作りを行うことも必要
- 行政は「量の確保」と「質の管理」

32